

令和5年度

きた 吉見町立北小学校

勤労・生産体験



第5学年

特色

- 第5学年の総合的な学習の時間「みのり」の追究テーマを「米作り」とし、実体験を通して、勤労の喜びを味わわせるとともに、食の大切さを理解させることにつなげている。
- 地域から指導者を招いて、田植え、稲刈り、脱穀までを行うだけでなく、収穫したお米を全家庭へ配ったり、授業参観時に販売したり、お米パーティーを催したりしている。

児童の感想

- 今まで苦勞した甲斐があって、ついに稲刈りができました。とても今はうれしい気分です。こうして稲刈りまでできたのも、指導者お二人の協力があってこそなのだと思います。
- 自分たちで育てたお米を自分たちで刈り取って食べる、ここまで行くことが目標でした。しかし体験してみると、予想以上に大変で、稲刈りは手足がかゆくなるし、腰や腕や肩にすごく負担がかかりました。貴重な体験となりました。

成果

- 毎日のように食べているお米の生産に関わることで、実体験を伴った学びとなった。田園地帯にある地域・学校の児童として、自分たちの住む地域を学ぶよい機会となった。